

# On homology $n$ -sphere in $S^{n+1}$

東洋大 (工) 山下正勝

## § 1. 序.

homology  $n$ -sphere の  $(m+1)$ -sphere  $\wedge$  の (Codim. 1 の) embedding についての結果を整理し、未解決 (と思われる) 問題を明確にするのがこの報告の目的である。断わらない限り、category は PL である。boundary をもつ manifold  $M$  に対して  $\partial M$  の boundary を  $\partial M$ ,  $M$  の double を  $2M$  とあらわす。standard  $n$ -sphere を  $S^n$  とあらわす。

homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  が  $S^{n+1}$  に embed された状態を考える。  $S^{n+1} - \Sigma^n$  は 2つの連結成分から成る。その各連結成分の closure をそれぞれ  $A, B$  とあらわすことにする。すなわち

$$S^{n+1} = A \cup B,$$

$$A \cap B = \Sigma^n$$

である。この状態のとき  $(S^{n+1}, \Sigma^n; A, B)$  と書く。

/

§ 2. homology  $n$ -sphere の  $S^{n+1}$  の embedding の可能性について.

compact contractible manifold  $M$  に対して Lefschetz duality theorem から次の同型:

$$H_k(\partial M) \leftarrow \cong H_{k+1}(M, \partial M) \cong H^{n-k-1}(M)$$

が得られる. したがって compact contractible  $(n+1)$ -manifold の boundary はいつでも homology  $n$ -sphere であることがわかる. 逆に次の結果が知られている.

Proposition 1. (Kervaire [3]) (イ)  $n \geq 4$  ならば. 任意の homology  $n$ -sphere は或る compact contractible  $(n+1)$ -manifold の boundary である.

(ロ)  $n=3$  のとき. どんな compact contractible 4-manifold の boundary にもなり得ない homology 3-sphere  $\Gamma^3$  が存在する.

Proposition 1 (ロ) の  $\Gamma^3$  はいわゆる Poincaré sphere と呼ばれるもので, この  $\Gamma^3$  は compact acyclic 4-manifold の boundary にもならないことを加藤十吉氏に教えていただいた.

問題 1. acyclic 4-manifold の boundary にはなるか。  
contractible 4-manifold の boundary にはなり得ない  
homology 3-sphere は存在するか？

Proposition 2. (1)  $n \geq 4$  ならば、任意の homology  
 $n$ -sphere は  $S^{n+1}$  に (locally flat に) embed できる。  
(2)  $n=3$  のとき、 $S^4$  に embed できない homology  
3-sphere が存在する。

(証明). (1) を示す。Proposition 1 により、 $n \geq 4$  のと  
きには任意の homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  は 或る compact  
contractible  $(n+1)$ -manifold  $M$  の boundary になっ  
ている。ところが  $n+1 \geq 5$  であることから  $M \times I = I^{n+2}$   
である ([1], [6])。すなわち

$$\Sigma^n = \partial M \subset \partial M = \partial(M \times I) = S^{n+1}$$

となり、作り方から明らかに locally flat である。

(2) の例として Poincaré sphere  $\Gamma^3$  がある。

$\Gamma^3$  はどんな compact acyclic manifold の boundary にも  
なり得ない。ところが一般に homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  が  
 $S^{n+1}$  に embed されたとして  $(S^{n+1}, \Sigma^n; A, B)$  を考  
えたと、Alexander duality theorem から

$$H_k(S^{n+1} - \Sigma^n) \cong \tilde{H}^n(\Sigma^n)$$

であるから  $A, B$  はともに acyclic でなければならぬ。  
 $\Gamma^3$  はこのような  $A, B$  を持ち得ない。

$S^4$  に (locally flat に) embed できる homology 3-sphere は勿論存在する (たとえば Mazur [4] の作ったもの)。したがって次の問題が起こる。

問題 2. homology 3-sphere が  $S^4$  に embed できるための条件を求めよ。

この問題はいろいろな形に作り変えられるが、微妙に 4次元 Poincaré Conjecture に関係するようである。もしも 4次元 Poincaré Conjecture が正しいとすると、compact contractible 4-manifold の boundary になり得る homology 3-sphere はすべて  $S^4$  に (locally flat に) embed できる。したがってたとえば「compact contractible 4-manifold  $M^4$  の boundary が  $S^4$  に embed できるとき、 $M^4$  自身が  $S^4$  に embed できるか？」ということも問題になる。これは「 $M^4 \times I = S^5 \Leftrightarrow$  4次元 Poincaré Conjecture が正しい」 ([6] 参照) ことを考えると少なくとも 4次元 Poincaré Conjecture

よりいっくらかは易しい問題(のはず)である。

§3. homology  $n$ -sphere の embedding の様子について。

$n \geq 4$  のとき、任意の homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  は、或る compact contractible  $(n+1)$ -manifold  $M^{n+1}$  の boundary になっている (Proposition 1)。一方  $n+1 \geq 5$  に対して  $M^{n+1} \times I = I^{n+2}$  となる ([1], [6]) から

$$\Sigma^n \hookrightarrow \partial M = \partial(M^{n+1} \times I) = S^{n+1}$$

となる。すなわち任意の homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  ( $n \geq 4$ ) に対して  $A, B$  がともに contractible となるような (locally flat な) embedding  $(S^{n+1}, \Sigma^n; A, B)$  が存在する。

$n=3$  の場合にもたとえば Mazur [4] の作った homology 3-sphere  $\Lambda^3$  はこの性質をもっている。勿論 contractible 4-manifold の boundary になり得ない homology 3-sphere (たとえば Poincaré sphere  $\Gamma^3$ ) は問題にならないか: 4次元 Poincaré Conjecture が正しいければ contractible 4-manifold  $M^4$  の boundary に対して  $A, B$  がともに contractible となる embedding

$(S^4, \partial M; A, B)$  が存在する。4次元 Poincaré Conjecture を仮定せずにこのことが言えないうるか?

問題 3. contractible 4-manifold の boundary  $\partial M$  に対し、 $A, B$  がともに contractible となるような embedding  $(S^4, \partial M; A, B)$  が存在するか?

acyclic 2-complex  $K^2$  を  $S^5$  に embed する。  $N = N(K^2, S^5)$  を  $K^2$  の regular neighborhood とする。そのとき  $N \simeq K^2$  であり、Alexander duality theorem と general position theorem から  $W = \overline{S^5 - N} = \overline{S^5 - K^2}$  は contractible である。また  $\pi_1(\partial N) \cong \pi_1(N - K^2) \cong \pi_1(N) \cong \pi_1(K^2)$  である。すなわち  $\partial N$  は  $K^2$  と同じ基本群をもつ homology 4-sphere であり、 $(S^5, \partial N; N, W)$  で  $N$  は contractible である。  $W$  は contractible である。  $n \geq 5$  の場合も同様である。

すなわち  $n \geq 4$  のときは任意の homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  ( $\neq S^n$ ) に対して  $\pi_1(\Sigma'^n) \cong \pi_1(\Sigma^n)$  なる homology  $n$ -sphere  $\Sigma'^n$  で  $A$  は contractible である。  $B$  は contractible であるような locally flat embedding  $(S^{n+1}, \Sigma'^n; A, B)$  ももつものがある。

$n=3$  に対しては Neuzil [5] の結果がある。

問題4. 任意の homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n (\neq S^n)$  に対し  
 $\tau$ .  $A$  は contractible  $\tau$ - $n$ -c,  $B$  は contractible  $\tau$ - $n$ -c である  
 ような embedding  $(S^{n+1}, \Sigma^n; A, B)$  が存在するか?

問題5. compact contractible  $n$ -manifold  $M$  は  $[\frac{n}{2}]$ -  
 polyhedron  $\wedge$  collapse  $\tau$ - $n$ -c か?

この問題は否定的な気がするが、もし問題5が  $n \geq 4$   
 に対して成り立つならば、問題4も  $n \geq 4$  に対して正し  
 い。またこれに関連して次の問題がある。

問題6. compact contractible 4-manifold  $M^4$  に対して  
 $M^4 \times I$  は 2-complex  $\wedge$  collapse  $\tau$ - $n$ -c か?

問題7. contractible 2-complex  $K^2$  の  $S^5$  における  
 regular neighborhood  $N(K^2, S^5)$  は  $I^5$  か?

問題6及び7がともに正しいことと 4次元 Poincaré  
 Conjecture が正しいことは同値である。また  $K^2 \times I \hookrightarrow \cdot$   
 ならば  $N(K^2, S^5) = I^5$  となることもわかっていいる ([7])。

acyclic 2-complex について Fenn [2] は 次のような興味ある問題を提出している。

問題 8.  $S^4$  に embed できる acyclic 2-complex は存在するか？

さて本題にもとづいて、 $A, B$  がともに contractible であるような embedding  $(S^{n+1}, \Sigma^m; A, B)$  が作れるかという問題が残っているが、それは次のようにして作ることができる。

$(S_1^{n+1}, \Sigma_1^m; A_1, B_1), (S_2^{n+1}, \Sigma_2^m; A_2, B_2)$  という 2 つの locally flat な embeddings を考える。こゝに  $S_1^{n+1}, S_2^{n+1}$  はともに standard  $(n+1)$ -sphere であるが、便宜上、別々にしたものである。  $\Sigma_1^m, \Sigma_2^m$  はそれぞれ homology  $n$ -sphere である。homeomorphic であるとしてもよい。また、 $A_1$  と  $B_2$  は contractible である。  $B_1$  と  $A_2$  は contractible である。このような embeddings が任意の  $n \geq 3$  に対して作れることはすでに述べた。

いま  $\alpha_1 \in \Sigma_1^m, \alpha_2 \in \Sigma_2^m$  を適当に選び、 $\alpha_i$  の  $S_i^{n+1}$  における disk neighborhood  $D_i^{n+1}$  を考える。そして connected sum  $S_1^{n+1} \# S_2^{n+1} = (S_1^{n+1} - D_1) \cup (S_2^{n+1} - D_2)$  を



$$\partial D_1 \cap A_1 = \partial D_2 \cap A_2$$

$$\partial D_1 \cap B_1 = \partial D_2 \cap B_2$$

$$\partial D_1 \cap \Sigma_1 = \partial D_2 \cap \Sigma_2$$

$\tau$  identify  $\tau$  作る. すると自然に connected sum  $\Sigma_1^n \# \Sigma_2^n$  と disk sums  $A_1$  と  $A_2$ ,  $B_1$  と  $B_2$  が構成される.

作り方を明らかに

$\Sigma_1^n \# \Sigma_2^n$  は homology  $n$ -sphere,

$S^{m+1} \# S^{m+1} = S^{m+1}$  (standard  $(m+1)$ -sphere),

$A_1$  と  $A_2$ ,  $B_1$  と  $B_2$  はともに contractible  $\tau$  になる.

したがって  $\tau (S^{n+1}, \Sigma_1^n \# \Sigma_2^n; A_1, A_2, B_1, B_2)$  は求める embedding  $\tau$  である.

津久井康之氏は次のような問題を提出された. これに対する解答は現在のところ (著者には) わからない.

問題 9. homology  $n$ -sphere  $\Sigma^n$  の基本群が nontrivial groups の free product に分解できない場合は  $A, B$  がともに contractible  $\tau$  になるような embedding  $(S^{n+1}, \Sigma^n; A, B)$  は存在しないか?

## 文献

- [ 1 ] M.L. Curtis, Cartesian products with intervals, Proc. Amer. Math. Soc. 12 (1961), 819-820.
- [ 2 ] R. Fenn, Embedding polyhedra, Bull. London Math Soc. 2 (1970), 316-318.
- [ 3 ] M.A. Kervaire, Smooth homology spheres and their fundamental groups, Trans. Amer. Math. Soc. (1969) 67-72.
- [ 4 ] B. Mazur, A note on some contractible 4-manifolds, Ann. of Math. 73 (1961), 221-228.
- [ 5 ] J. P. Neuzil, Embedding the dunce hat in  $E^4$  (pre-print).
- [ 6 ] M. Yamashita, On the product structure of contractible manifolds, Research Rep. of general education c. Toyo Univ. (to appear).
- [ 7 ] M. Yamashita, (to appear).